

2019年度第2回全日本柔道連盟公認形審査員試験実施要項

1. 日時

2019年11月10日(日) 9:30~16:30(予定)

2. 場所

講道館 新館 (112-0003 東京都文京区春日 1-16-30)

3. 受験資格

- (1) 段位は六段(女子は四段)から八段を有する者。ただし、五の形・古式の形は七段(女子は六段)から八段とする。
- (2) 年齢40歳以上の者。(試験当日時点)

4. 試験内容

(1) 筆記試験(午前)

- ・ 演技映像を2例みて、それぞれ採点を行う。
- ・ 審査基準は全柔連ホームページに掲載されている、講道館柔道形競技規定を参照すること。
- ・ 筆記試験は2つの試験会場に分かれて行うため、違う枠の形であれば複数の形を受験することが出来る。

	第1試験会場	第2試験会場
9:30~10:15	極の形	投の形
10:20~11:05	古式の形	固の形
11:10~11:55	講道館護身術	柔の形
12:00~	五の形	

(2) 実技試験(午後)

- ・ 取と受、両方の演技審査を行う。
- ・ 相手は、主催者が年齢、身長、体重を考慮し、受験者間で組み合わせる。
ただし、受験者数により、1人で演技を行う場合もある。
- ・ 既往症等がある場合は、事前の申告で柔軟に対応する。
- ・ 武器等の用具は主催者が用意する。

5. 受験者定員

なし。

ただし、試験会場の収容人数を超えた応募があった場合は、先着順とする。

受験希望者は必ず、所属都道府県柔連盟の承認を受けてから申し込むこと。

6. 受験料

受験種目数に関わらず、1人2,000円とする。(当日受付時に支払うこと)

7. 服装

筆記試験時の服装は自由とする。実技試験時は柔道衣・段位に応じた帯を着用のこと。

8. 試験委員

全日本柔道連盟 形部会 委員

9. 応募先

申込書に記入し、11月4日(月・祝)までにFAXで送付すること。

全日本柔道連盟 国際課 (Tel.03-3818-5009/Fax03-3812-3995)

10. その他

- (1) 締切時点で受験者数が極端に少なかった場合、試験は開催しない。
- (2) 締切後、受験票を送付する。全体集合はないので、各自受験する種目の筆記試験開始10分前までには会場で受付を済ませること。実技のみ再試験を受ける受験者に関しては別途受験票に記載する。
- (3) 合否発表は後日、郵送及び当連盟ホームページにて行う。
- (4) 宿泊等の手配は、各自行うこと。